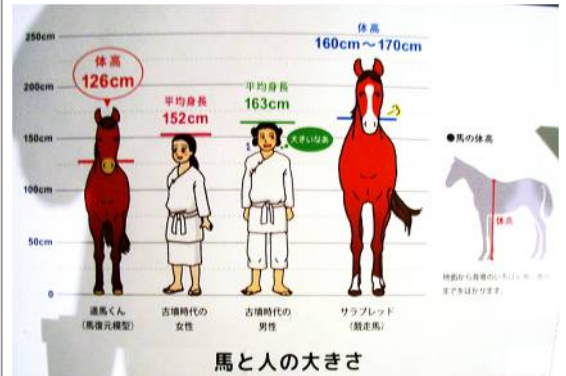
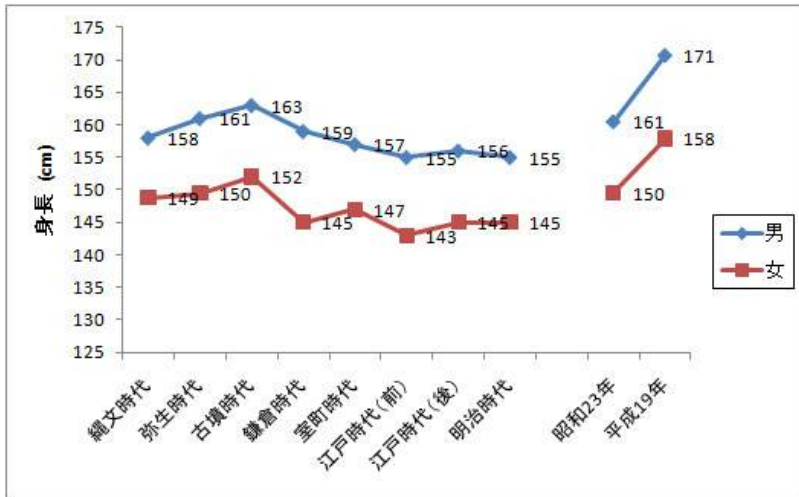


古代から近世までの日本人の身長推移

メモ) 鉄本 (2022.06.14)

来館者に大塚山古墳出土の甲冑を説明すると、「古代人の体格はどうだったのですか?」という質問がよくあります。

1. 身長の推移 (グラフは、タニタ開発部の HP のコラム欄より)



上図は、府立近つ飛鳥博物館説明板より

- 古墳時代に身長が伸びている理由; ① 中国大陸・朝鮮半島から多数の渡来人の定住
 ② 食事のバランス(肉類、穀物、海産物、ナッツ類、植物など)
- 鎌倉以降に身長が低下している理由; ① 肉食を避ける習俗による動物性蛋白質の不足
 ② 妊婦、乳幼児の栄養についての迷信や間違った知識

2. 歴史上の人物の身長

愛知県岡崎市の大樹寺に安置されている江戸幕府歴代将軍の位牌は、それぞれ将軍の臨終時の身長と同じという説がある。これに従うと以下の表のようになる。

	[出生]	将軍在職時代	[死亡]	没年	位牌の高さ
初代 家康	1542 (天文11)	(慶長8) 62才	3年	1616 (元和2) 75才	159 cm
2代 秀忠	1579 (天正7)	(慶長10) 27才	18年	1632 (寛永9) 54才	160 cm
3代 家光	1604 (慶長9)	(元和9) 20才	28年	1651 (慶安4) 48才	157 cm
4代 家綱	1641 (寛永18)	(慶安4) 11才	29年	1680 (延宝8) 40才	158 cm
5代 綱吉	1646 (正保3)	(延宝8) 34才	30年	1709 (宝永6) 64才	124 cm
6代 家宣	1662 (寛文2)	(宝永6) 48才	3年	1712 (正徳2) 51才	156 cm
7代 家継	1709 (宝永6)	(正徳3) 5才	3年	1716 (享保1) 8才	135 cm
8代 吉宗	1684 (貞享1)	(享保1) 33才	29年	1751 (宝暦1) 68才	155.5cm

坂本龍馬 = 173cm 西郷隆盛 = 179cm

聖徳太子 = 180cm * 法隆寺金堂の釈迦三尊像光背銘に「仰依三寶、當造釋像、尺寸王身」(三寶の仰せに従い、聖徳太子と等身の釈迦像を造る)とあり像の高さが179cm、また、夢殿の救世観音像も聖徳太子の身長に合わせて彫像しており、その高さが180cmであることを根拠としている。

【参考文献】

- ・タニタ HP のコラム欄 ・近つ飛鳥博物館展示説明板 ・NHK 番組 「聖徳太子1400年への旅」
- ・ウィキペディア